



訪問ガイド 2026

シカゴ・スカイデッキ

シカゴ・から 37.99€

<https://theskydeck.visit-tickets.com/ja/>・優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスperiences

起源 & 歴史

シカゴの垂直な伝説

GOOGLE 4.6 ★★★★★ 37 976 レビュー

TIQETS 4.6 ★★★★★ 2 327 レビュー

1970年から1973年の間に建設されたウィリス・タワー（旧シアーズ・タワー）は、世界の建築史にその名を刻みました。建築家ブルース・グラハムとエンジニアリング事務所スキッドモア・オーウィングス・アンド・メリル（SOM）によって設計されたこの革新的な構造は、その時代における技術的な限界を、重なり合うチューブ構造の設計によって打ち破った。1973年5月3日の公式開業により、彼女は瞬間に世界最高層の建物となり、この称号を四半世紀にわたり保持し続けた。その後、マレーシアのペトロナス・ツイン・タワーに抜かれた。この建物は単なる高層ビルではなく、1994年まで著名な小売チェーン「シアー・ロバック・アンド・カンパニー」の本部として機能してきた歴史的記念碑である。この結びつきにより、この建物はアメリカ人の心に強いアイデンティティを刻み込んだ。2009年、イギリスのブローカーであるウィリス・グループ・ホールディングスによる買収に伴い、現在の名称に変更されましたが、シカゴの住民の間では依然として親しみを込めて「シアー」と呼ばれることが多いです。建設の初期費用は1億5,000万ドルに達し、当時としては莫大な額であり、都市の

スカイラインを支配しようとする野望を反映していた。2015年以降、ブラックストーン・グループの所有となっているこのタワーには、ユナイテッド航空の本社が約20フロアにわたって所在している。彼女は依然として、ワン・ワールド・トレード・センターとブルジュ・ハリファに次いで、南北アメリカ大陸および西半球で3番目に高い建物である。その耐久性は、世界の他の地域で目を見張るような新築が次々と登場しているにもかかわらず、大陸規模での堅固な地位によって裏付けられている。これは1970年代のアメリカ建築の大胆さが生々しく示された証です。103階に位置するスカイデッキは、2009年に改装され、現代的な体験を提供しながらも、その場所の歴史的遺産を尊重しています。毎年、約170万人の訪問者がこの門をくぐり抜け、その不動の人気を証明しています。晴天時にはインディアナ州やミシガン州からも見えるこの塔は、ミシガン湖の風景にその圧倒的な存在感を象徴している。彼女はシカゴの先駆者的な精神を体現しており、そこでは革新と偉大さが交差する。

体験

1階のドアをくぐった瞬間、雰囲気が劇的に変わります。頂上への登攀は、単なる垂直方向の移動ではなく、アドレナリンが段階的に高まっていく過程である。世界最速クラスのエレベーターは、息をのむほどの速度であなたを加速させ、わずか数秒で中間階をスキップします。自然光が広大なガラス窓を透過し、室内の温かみと眼下に広がる都市の荘厳な冷たさとの間に、印象的なコントラストを生み出している。103階では、空気がより軽く、まるで電気のように感じられる。インタラクティブな博物館の相対的な静寂は、あなたを待っている視覚的衝撃への導入となる。あなたは地上から**412メートル**の高さで吊り下げられ、街がミニチュア模型のように見える場所にいます。ここは、大地と空の境界が溶け合い、独特の無重力感をもたらす場所である。訪問の約束は果たされました。もう二度と、シカゴを同じ目で見ることなどできません。なぜなら、あなたは雲に触れたからです。



訪問の準備

実用的な情報

住所

Loop地区・地下鉄：Washington（レッド/オレンジ/バイオレットライン）またはMonroe（ブルー/ブラウンライン）、徒歩5分。

営業時間

季節や学校休暇によって営業時間が変動します。訪問前に公式サイトでご確認ください。

料金

年齢に応じた無料入場あり（バリエーションを確認してください）。{promo}。

所要時間

1時間30分から2時間を確保し、インタラクティブな博物館やエレベーター、特に混雑に追われずにLedgeで写真を撮るための時間を十分に楽しんでください。

写真撮影

どこでも写真撮影が可能です。Ledgeも同様です。館内ではフラッシュを避けてください。足元の深淵の奥行きを捉えるには、列の最後尾からが最も良いアングルになることが多いです。

対象者

スリル好きや写真愛好家にとって理想的です。子どもは同伴が必要です。軽い高所恐怖症でも対応可能ですが、プラットフォームは安全対策が施されているものの風の影響を強く受けます。

アクセス方法

アクセス & 交通手段



地下鉄

: Union Station — 5 min à pied

Union Station Jackson Boulevard Entrance (7 min) · Millennium Station (9 min)



バス

: Adams & Canal (Union Station) — 4 min à pied

Union Station Jackson Boulevard Entrance (9 min) · Millennium Station (12 min)



車

Union Station Jackson Boulevard Entrance (4 min) · Millennium Station (7 min)



自転車

Union Station Jackson Boulevard Entrance (3 min) · Millennium Station (7 min)

LOCALISATION

Où se trouve シカゴ・スカイデッキ？



📍 233, South Wacker Drive – 60606 シカゴ

🌐 41°52.733' N, 87°38.155' O



組織

ツアーの構造を理解する

0階（1階）

ここから冒険が始まります。受付とチケット販売所があります。カタログショッピングセンターは隣接する複数のフロアに展開しており、ショップやレストランが揃っています。訪問者は実用的な情報を確認したり、必要に応じてオーディオガイドを受け取ったりできます。観光客と近隣の住民が混在し、活気ある雰囲気が漂っています。

103階（スカイデッキ）

体験の中心部で、超高速エレベーターでアクセスできます。このフロアには、タワーとシカゴの歴史を振り返るインタラクティブなミュージアムがあります。タッチスクリーンや没入型展示を通じて、建物の建設過程や建築的インパクトが詳しく紹介されています。また、レッジへのアクセスの出発点でもあります。

105階（ザ・レッジ）

地上1,353フィートの高さに位置する、外側に突き出たガラス製のプラットフォームです。スカイデッキからのみアクセス可能で、このスペースからは遮るもののない360度のパノラマビューが楽しめます。透明な床から真下の通りを直接見下ろすことができ、まるで空中を歩いているかのような錯覚を味わえます。シカゴで最も象徴的なフォトスポットです。

アクセシビリティ

車椅子アクセス

対応エレベーターで103階と105階への完全アクセスが可能。Ledgeは利用可能ですが、体力が必要です。

ファミリー向け

ティーンエイジャーや大人に最適です。小さな子どもはプラットフォーム上で厳密な監視が必要です。

オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, ドイツ語

必見スポット

選 択

スカイデックの見どころ

01

屋外プラットフォーム 105階

ザ・レッジ

標高412メートルに吊り下げられたガラスのプラットフォームで、街を一望する独自の視点を提供します。透明な床は虚空の上を歩いているような眩暈を誘う錯覚を生み出します。このアトラクション全体の中で最も写真映えし、印象的な要素です。視界を遮るものがなく、完全な自由を感じさせます。

💡 ザ・レッジのアイデアは、窓に張り付く訪問者の顔の痕跡から生まれました。これが設計者たちに開放的な空間を作るようインスピレーションを与えました。

02

103階

ウィリス・タワー インタラクティブミュージアム

ビルディングの建設史と革新的な建築を詳細に紹介する教育プログラム。タッチスクリーンを通じて、エンジニアたちが克服した技術的課題を発見できます。この塔が25年間世界で最も高い建物として君臨した様子を学ぶことができます。展望台へ向かう前に、有益な情報を得るための良い休憩時間です。

💡 この博物館は、シカゴのスカイラインを定義した独自のデザインを持つブルース・グレイハムの役割を強調しています。

03

北側バルコニー

ミシガン湖の眺め

晴天時には、視界は湖の向こう岸にあるインディアナ州とミシガン州まで広がります。水面の地平線は、南側の都市部の密度と見事なコントラストを成しています。壮麗な夕日鑑賞には最適な場所です。朝の自然光は、最高の写真用コントラストを提供します。

💡 この塔のシルエットはインディアナ・デューンズ国立公園からも見えるほどで、その大陸規模の存在感を示しています。

04

中央ホール

超高速エレベーター

秒速10メートルで上昇できるキャビンにより、移動時間を最小限に抑えています。上昇は滑らかですが強烈で、訪問者は高所への心理的な準備を整えます。静かなメカニズムが実際の速度を隠し、到着時に心地よい驚きをもたらします。それ自体が技術的な体験です。

💡 これらのエレベーターは世界でも最高性能の部類に入り、年間170万人という大規模な来場者数に対応するために特別に設計されています。

05

歴史的サロン

シアーズ歴史展示

1973年から1994年までこの建物を運営していた旧オーナー、シアーズ・ローバック・カンパニーへのオマージュ。遺品や写真を通じて、このタワーを巡るアメリカ商業の進化が語られています。ループ地区におけるこの存在の経済的インパクトも明らかにされます。シカゴの商業史に関する魅力的な洞察です。

💡 「シアーズ・タワー」という名称は地元の人々によって今も広く使用されており、この歴史的アイデンティティへの愛着を示しています。

06

南側バルコニー

南側パノラマビュー

この方位からは、密集したダウントウンの中心部やフランクリン・センターなどの近隣の超高層ビルを一望できます。この側からの建築の密度は特に印象的です。建物群の間を蛇行するシカゴ川もはっきりと見えます。ダウントウンの都市地理を理解するための最適なアングルです。

💡 ここから市の主要な歴史的ランドマークを識別でき、シカゴの生きた地図を提供します。

07

西バルコニー

ユニオン・ステーションの視点

徒歩約15分の場所にあるユニオン・ステーションは、バルコニーの特定の角度から見える。これはタワーの最上部を市の主要な鉄道幹線と結びつけている。メトラやアムトラックの列車の絶え間ない活動を目にすることができる。シカゴの物流の活力を具体的に思い起こさせるものである。

💡 ユニオン・ステーションへの近接性は、アムトラックを利用して郊外や他の都市から訪れる訪問者のアクセスを容易にする。

08

比較情報

360 CHICAGOとの比較

物理的には存在ませんが、スカイデッキはジョン・ハンコック・センターにある360 CHICAGOと比較されることがよくあります。スカイデッキには競合施設にはない屋外のレッジという独自の体験を提供します。また、最も高い建物としての地位により、歴史的にもより象徴的な存在です。選択は、屋外を好むか、空調の効いた屋内を好むかによって決まります。

💡 純粋主義者たちは、開放型のプラットフォームのおかげで、真の高さの体験を提供するのはスカイデッキだけだと主張しています。

アドバイス

成功するツアーのためのコツ

タイミング

混雑を避け、柔らかな光を楽しむため、開園直後（9時）または終盤（17時以降）を狙いましょう。正午は光が硬く写真撮影には不向きで、行列も長くなります。

チケット

特に繁忙期（6月～9月）には、希望する時間帯を確実に確保するために、「時間指定入場」チケットを必ずオンラインで予約してください。「当日券（ウォークイン）」は長時間の待ち時間が発生する可能性があるため、避けることをお勧めします。

見学ルート

まず103階のインタラクティブミュージアムで歴史に浸り、その後エッジへ向かうことをお勧めします。これにより体験がより深く理解でき、展望台への行列によるストレスも軽減されます。

写真

軽い三脚を使用するか、手すりにスマートフォンを固定して鮮明な写真を撮影してください。エッジ（Ledge）の列の最後尾に位置取り、湖の奥行きを遮り物なしで捉えてください。

休憩

上階にはフルサービスのレストランがないため、上がる前に1階の「Catalog Restaurant & Bar」で休憩してください。個人用の持ち物は軽量のバッグに入れておくとう便利です。

子ども

崖の上では、通路が狭く地面が傾いているため、小さな子どもには目を離さないでください。安全にアトラクションを楽しめるよう、混雑を避けた時間帯の利用をお勧めします。

オーディオガイド

オーディオガイドはフランス語、英語、スペイン語、ドイツ語でご利用いただけます。博物館の歴史的詳細を深く理解するために推奨されますが、塔の歴史にすでに精通している場合は任意です。

快適さ

傾斜のある床面や狭い通路で歩きにくくなるため、ピンヒールの靴は避けてください。風速が40km/hを超えるとLedgeが閉鎖される可能性があるため、天気予報を確認してください。



よくある質問

よくある質問

事前予約は本当に必要ですか？

はい、ハイシーズン（6月～9月）や週末には事前予約を強くお勧めします。時間帯指定入場（'timed entry'）の枠はすぐに埋まります。特にLedgeの場合です。事前購入チケットがない場合、追加で30分から45分の待ち時間を見込んでください。

Ledgeが閉まっている場合はどうなりますか？

強風（時速40 km以上）や悪天候の場合、Ledgeは閉鎖されることがあります。これは必ずしも明確に案内されていないことがあります。その場合でも、103階および105階へのアクセスは維持されます。出発前に現地の天気予報をご確認ください。

現在プロモーションはありますか？

CityPASSなどの観光パスを通じてセット割引があります。これらのプランを利用すると、複数のアトラクションで最大50%の節約が可能です。季節ごとの最新のプロモーションについては、料金ページを定期的に確認してください。

StandardとExpeditedの違いは何ですか？

Expedited Entryオプションを選択すると、エレベーターとLedgeのメイン行列をスキップできます。滞在時間が短い場合や、ピーク時の最大限の混雑を避けたい場合に不可欠です。この高速サービスは短時間の訪問に最適です。

見学にはどのくらい時間がかかりますか？

博物館とLedgeを含む完全な見学には、約1時間30分を見込んでください。写真愛好家の場合は、混雑時にはLedgeへのアクセスが一人あたり数秒に制限されるため、より多くの時間を確保してください。

ご存知ですか？

エピソード & トリビア

歴史的な世界記録

ウィリス・タワーは、1973年から1998年までの25年間にわたり、世界で最も高い建物でした。また、長期間にわたって「最も高い居住可能構造体」という称号も保持していました。この絶対的な優位性は、シカゴを建築イノベーションの首都として位置づける国際的なイメージを形作りました。

Ledgeの起源

Ledgeの誕生は、窓ガラスに張り付く訪問者の顔の跡というシンプルな観察から生まれました。これらの人間の痕跡が、設計者たちに内と外の物理的な境界を打ち破るようなインスピレーションを与えました。これは、観光客が空に触れたいという欲求に対する直接的な応答です。

国境を越えた視認性

天候が完全に晴れている場合、この塔はミシガン湖の対岸にあるインディアナ州およびミシガン州から見える。この例外的な視認性は、建築物の建築的偉大さを示している。それは北米の風景の中で光る灯台として機能している。

独自の建築様式

ブルース・グラハムによって設計されたこの建物は、互い違いに配置されたチューブ構造の形状を特徴とし、他の高層ビルとは明確に区別される。SOMと共同で開発されたこの革新的なデザインは、湖からの強風に対する耐性を確保した。黒と灰色のシルエットは、この都市のアイデンティティの象徴となった。

博物館周辺

ループ地区の中心に位置するウィリス・タワーは、豊かで活気ある都市環境を享受しています。すぐ下には、**Catalog Restaurant & Bar**があり、登頂の前または後に洗練された美食のひとときを過ごせるほか、街路レベルから眺めを楽しむこともできます。リラックスした散歩には、数分の距離にあるシカゴ川沿いの歩道（Chicago Riverwalk）が最適で、水辺からタワーの独特なシルエットを眺めるのにぴったりです。文化探求をさらに深めたい方は、すぐそばにあるフィールド自然史博物館がおすすめです。ここは、自然の歴史とモダンな建築が見事に調和した魅力的な対比を体験できます。最後に、自然を好む方々には、リンカーン公園が広大で落ち着いた緑の空間を提供しており、上層階で体験したスリリングな感覚を消化するのに最適な場所です。



スカイデッキを離れることは、大都市に対する新たな視点を持ち帰ることである。この体験は単なる観光を超えており、高さや深さとの直接的な対峙である。完璧な一枚を撮るためにも、高所からのスリルを味わうためにも、エッジで過ごすすべての瞬間はあなたの記憶に深く刻み込まれます。重力に挑み、ミシガン湖の広大さを高所から眺めるこの機会を逃さないでください。これは、あなたが決して忘れないであろう、純粋な都市の自由の瞬間です。